

# 情報発信ツールの利用方法（投稿）

アカウントを作成したら、いよいよ投稿です。投稿（発信）したい情報が決まったらそれぞれの情報発信ツールの特徴を生かしてどんどん投稿してみましょう。

## ブログ

多くのブログの場合、投稿の際にはいくつかの項目を入力する必要があります。大抵の場合は「タイトル」「本文」「カテゴリー」などを入力・設定し、「投稿」や「公開」ボタンを押して投稿できます。

SNS の場合は「本文」のみ投稿するタイプが多く、ここがブログとは大きく異なる点です。

入力項目が多いブログですが、各投稿ごとにしっかりしたページを作ることができたり、カテゴリー別にページを整理して表示するといったことができます。



WordPress 投稿画面

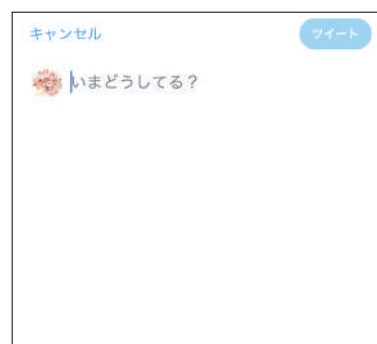
## Twitter

PC とスマホ・タブレットでは投稿するための画面が異なる場合があります。ここではスマホで投稿する手順を説明します。通常はスマホに Twitter のアプリをインストールして行います。

Twitter アプリを開き、右下にある「新規作成」ボタンをタップすると投稿（ツイート）画面が表示されます。

文章は全角 140 字まで入力できます。

必要に応じて写真や短い動画、質問アンケート、位置情報等を投稿できます。



Twitter 投稿画面

## Facebook

Facebook を開くと画面上部に投稿を作成する画面が表示されているので、そこに必要な内容を入力します。基本的には PC もスマホ・タブレットでも同じレイアウトです。

文章のほか写真や動画、他のユーザーを紐付けるタグ付け、位置情報、アンケートや 3D 写真など、その他多くのコンテンツを含めて投稿することができます。

また投稿内容の公開範囲（全ユーザーに公開／友だち限定など）を細かく設定することもできます。



Facebook 投稿画面



### BGM の投稿で気をつけること

BGM を投稿する場合は、著作権に注意することが必要です。著作権フリーの音楽は「フリー BGM DOVA-SYNDROME」などで入手できます。 <https://dova-s.jp/>



# 情報発信ツールの利用方法（投稿）

## Instagram

Instagram では他の SNS とは異なり、写真の投稿が必須です。また投稿は基本的にスマホやタブレットのアプリで行います。

画面下の投稿ボタンをタップすると、投稿する写真を選ぶか撮影するかを選択できます。写真は複数投稿したり、コラージュ（一枚の複数の写真を一枚の画像の中にレイアウト）して投稿することもできます。

写真は投稿前にフィルタ（色味調整）やボカシなど、様々なエフェクト（効果）をかけて調整できます。写真のみの投稿でもよいですし、最後に文章やタグ付けをして情報を付加することもできます。情報を拡散させるためにはタグ付けすることが望ましいです。



Instagram 投稿画面

## その他（YouTube）

YouTube では動画の投稿が必須です。

投稿する動画は事前に撮影したものか、スマホやタブレットであればその場で録画した動画を投稿することもできます。

投稿する動画は事前に編集しておくともよいですが、YouTube のアプリでも投稿前に動画の切り貼りやエフェクトをかけたり、BGMをつけるなど簡易な編集を行うこともできます。

投稿前には動画のタイトルや説明文、公開範囲などを設定することができます。



YouTube の投稿画面



### SNS では動画のライブ配信も可能。周りへの配慮も

今その場で起こっていることをリアルタイムに動画で公開する「ライブ配信」機能は、動画が中心の YouTube だけでなく、多くの SNS で利用することができます。

現場の臨場感をライブで伝えることができる一方、予期せぬものが映り込んだりプライバシーに関わる場合もあるため、利用する際は十分な配慮が必要です。

